



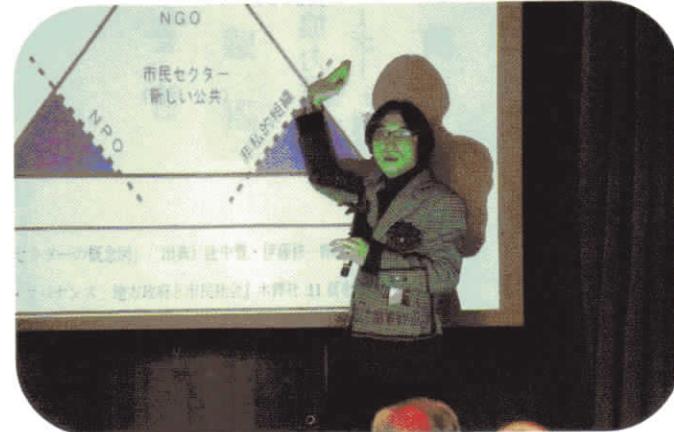
# 社協 なると

社会福祉協議会広報誌 第5号

発行／社会福祉法人 鳴門市社会福祉協議会  
〒772-0003 鳴門市撫養町南浜字東浜30番地の9  
老人福祉センター2F  
TEL:088-685-7170 FAX:088-686-4059



## 第48回 鳴門市社会福祉大会



～豊かな社会福祉の実現を目指して～  
第48回 鳴門市社会福祉大会（平成27年2月24日）

## 主な 内 容

- ▶第48回鳴門市社会福祉大会 ..... ②
- ▶第58回徳島県社会福祉大会、車いす贈呈式 ..... ②、③
- ▶団体の活動紹介 ..... ④  
　　鳴門市ボランティア連絡協議会、鳴門市手をつなぐ育成会
- ▶第43回全国老人クラブ大会、第2回鳴門市社協G・G大会  
　　鳴門市民児協全体研修会、婚活イベントについて ..... ⑤
- ▶地区社会福祉協議会活動紹介 ..... ⑥  
　　木津神地区社会福祉協議会、中央地区社会福祉協議会
- ▶赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金報告、介護事業紹介 ..... ⑦
- ▶社会福祉協議会からのお知らせ ..... ⑧

## 第48回鳴門市社会福祉大会開催

平成27年2月24日、鳴門市老人福祉センターにおいて、「豊かな社会福祉の実現を目指して」をスローガンに、第48回鳴門市社会福祉大会が開催されました。当時は約250名の社会福祉関係者が出席し、これまで社会福祉において功労のあつた個人・団体が表彰されました。

開会にあたり、多智花亭会長より「様々な福祉課題を解決するには、市民ひとりひとりが温かい福祉の心を持つて課題と向き合い、一歩ずつ着実に進めていかなければならない。」との挨拶がありました。



### 大 会 長 表 彰

#### 民生委員児童委員功労者

高麗貴久子(小桑島) 鈴木 良幸(堂浦)

#### 社会福祉事業功労者

渡部 利治(木津) 鴻池 和美(斎田)

三木 俊仁(斎田) 三倉 元(里浦)

山田 健次(粟田) 鍋谷恵実子(徳島市)

山内 賢二(川崎) 青木 義幸(立岩)

#### ボランティア功労者

平田千代枝(斎田) 堀 峰子(斎田)

曾川 裕子(林崎) 尾田アヤ子(板野町)

後藤眞智子(南浜) 豊岡ヨシ子(牛屋島)

#### 自立努力者

前田 静子(堂浦)

### 大 会 長 感 謝 記 念 講 演

#### 社会福祉事業協力者

日本モーターボート選手会徳島支部(大桑島)

第5号 平成27年3月1日発行  
平成27年2月24日、鳴門市老人福祉センターにて、「豊かな社会福祉の実現を目指して」をスローガンに、第48回鳴門市社会福祉大会が開催されました。当時は約250名の社会福祉関係者が出席し、これまで社会福祉において功労のあつた個人・団体が表彰されました。

開会にあたり、多智花亭会長より「様々な福祉課題を解決するには、市民ひとりひとりが温かい福祉の心を持つて課題と向き合い、一歩ずつ着実に進めていかなければならない。」との挨拶がありました。

続いて表彰式典では、17名・1団体が受賞され、ご来賓の飯泉徳島県知事(柳東部保健福祉局長代読)はじめ、泉鳴門市長(平野鳴門市副市长代読)、藤田鳴門市議会議長(宅川鳴門市議会副議長代読)、徳島県議団代表岡田徳島県議よりご祝辞をいただきました。

表彰された方々は次のとおりです。

### 名 誉 大 会 長 表 彰 (知事表彰)

第48回鳴門市社会福祉大会表彰式典終了後、講師として徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部准教授・矢部拓也先生をお招きし、『人口減少化時代・少子高齢化時代を鳴門市街の活性化にも取り組まれております。

課題先進県徳島として、少子高齢化時代を乗り切るためのヒントや、大都市に無い価値を自ら見つけて生み出すことの大切さについて学び、大会市関係では、次の方々が表彰を受けられました。



#### 社会福祉事業功労者

泉谷 千枝(斎田) 川添 和敏(木津)

はどう乗り切る  
か!~徳島県共  
通コンセプト  
「VS東京」からみ  
る徳島の未来像  
』をテーマに  
ご講演いただき  
ました。矢部先  
生は、まちづく  
りを専門に活動  
されており、中  
心市街地や商店  
街の活性化にも  
取り組まれてお  
ります。

「VS東京」からみ  
る徳島の未来像  
』をテーマに  
ご講演いただき  
ました。矢部先  
生は、まちづく  
りを専門に活動  
されており、中  
心市街地や商店  
街の活性化にも  
取り組まれてお  
ります。

橋本 隆夫(南 浜)	村田 和俊(木 津)	松浦 聰子(木 津)
橋本 隆夫(南 浜)	渡辺マリ子(栗 田)	橋本 隆夫(南 浜)
橋本 隆夫(南 浜)	内田 進(岡崎)	橋本 隆夫(南 浜)
橋本 隆夫(南 浜)	内田 進(岡崎)	橋本 隆夫(南 浜)
橋本 隆夫(南 浜)	内田 進(岡崎)	橋本 隆夫(南 浜)

**ボランティア功労者・団体**

柏原 元(南 浜)	前田 正子(斎 田)	三井 章子(斎 田)	日本舞踊 当喜会(南 浜)
堀島 堯子(矢 倉)	三木佳奈子( 桧 )	サロン・ド・芸能(大桑島)	
太極拳を楽しむ「パンダの会」	(黒崎)	(木津野)	

**大会長表彰****(徳島県社会福祉協議会会長表彰)****民生委員児童委員功労者**

立本 宏(南 浜)	松本久和子(弁財天)	田渕 晴美(立 岩)	磯貝 守(里 浦)	古賀林觀隆(高 島)	江谷 節子(堂 浦)	西川 寛(備前島)	岸 大二郎(三 俣)	永井多美子(板 東)	芝 佳子(林 崎)	木村 森重(木津野)	
-----------	------------	------------	-----------	------------	------------	-----------	------------	------------	-----------	------------	--

**自立生活の模範となる者**長尾 京子  
(板 東)**大会長表彰  
(徳島県共同募  
金会会長表彰)**

個人

島津 正明  
(里 浦)**ボランティア功労団体**

子どもの街をつくる会

(弁財天)

池谷宝松会

(池 谷)

鳴教大手話サークル「ぱぴふーぽ」

(高 島)

環境と福祉をすすめる会

(黒 崎)

太極拳を楽しむ「パンダの会」

(木津野)

さくら大笑い会

(斎 田)

花のまちさいた実行委員会

(斎 田)

特定非営利活動法人

(桧 )

賀川豊彦記念・鳴門友愛会

(斎 田)

特定非営利活動法人

(板 東)

まちづくりサークル大麻

(板 東)

特定非営利活動法人

(大桑島)

「ふくろうの森」

**ボランティア功労者**

小橋富美子(南 浜) 内田 進(岡崎)

進(岡崎)

**車いすが寄贈されました**

平成27年2月19日、鳴門市社会福祉協議会会議室において、車いすの贈呈式が行われました。ヘルスインター・メソッド株式会社様のご厚意により、鳴門市社会福祉協議会に対して、福祉の増進に役立てることを目的に、車いす5台（自走用3台、介助用2台）を寄贈していただきました。

ヘルスインター・メソッド株式会社の八代代表取締役社長から、鳴門市社会福祉協議会の多智花会長へ、車いすの贈呈が行われた後、記念撮影を行ないました。（右から多智花会長、八代社長、下地事務局長）

この車いすは、主に鳴門市内において、一時的に利用が必要となつた方（障がいのある方など）の入退院時や家族旅行など）に無料で貸し出しするとともに、小学校・中学校等での福祉体験学習などにも活用させていただ



## 鳴門市ボランティア連絡協議会について



鳴門市ボランティア連絡協議会  
会長 太田 晴清

鳴門市ボランティア連絡協議会（以下「鳴V協（めいぶいきょう）」）は、すだち連（障がい者による阿波踊り連）の結成を機に、「友愛クラブともしび」の呼びかけで、「童心」、「ボランティアクラブこばると会」、「シニアリーダーズクラブ」、「うずしお手話クラブ」などの協力を得て、昭和55年10月22日に、鳴門市ボランティアクラブ連絡協議会として誕生しました。

鳴V協は、翌年に開催された徳島県ボランティア研究集会において、県下で活動するボランティアが結集することの必要性について訴え、徳島県ボランティア連絡協議会（現在の「特定非営利活動法人徳島県ボランティア協議会」）の結成にも大きな役割を果しました。平成4年8月29日からは、鳴門市ボランティアセンター内に事務局を置き活動を続けております。

本会では、鳴門市内で社会貢献活動を行つてゐる団体や個人を随时募集しております。現在、鳴

V協に入している団体は43団体となり、相互の連絡調整を行いながらネットワーク化を図っております。

主な活動は、①地域福祉事業として「各種イベントや研修会等への参加・協力」②自然環境に関する事業として「公園の環境美化活動」③ボランティア活動啓発事業として「情報紙の発行」を行っております。

ボランティア活動は、いつでも1人で始めることができますが、多くの仲間をつくり情報を共有することによって、より活動が進めやすくなります。また、問題や課題も解決しやすくなり、活動の幅が広がってきます。

あなたも、鳴V協に加入してボランティア活動の輪を広げてみませんか。

ただ、家庭単位で考えますとまだ問題があり、両親が初めて弟の障がいに気付いて以降の不安感や焦りは、今も変わらず消えておりません。

就学時検診などの進路にまつわる迷いと不安、本当にこれでよいのだろうかと常に問いかける日々が続きます。親子関係だけではなく、兄弟姉妹への心のケアも大切な部分となります。

鳴門市手をつなぐ育成会では、月に1回程度定期例会を開催しているほか、定期的に勉強会や施設見学、遠足、クリスマス会なども行っており、会員間で親睦を図りながら情報を共有しております。様々な悩みを抱えておられる方へ、同じ悩みを抱えている人や、抱えていた人と話することで、少し先が見えてくるかもしれません。どうか「悩む」が「な病む」になりません様に、様々な機関へ相談してみて下さい。鳴門市手をつなぐ育成会もその一つであり続けたいと願っております。



鳴門市手をつなぐ育成会  
について

鳴門市手をつなぐ育成会  
会長 山本 和正

昭和35年12月に「全日本手をつなぐ育成会」の徳島県支部が発足して55年が経ちました。その後、

平成13年6月に現在の「社会福祉法人徳島県手をつなぐ育成会」へと名称を変更しました。鳴門市手をつなぐ育成会も県の支部として、その一翼を担つて参りました。

その間、先人の皆様が障がい児・者の幸せを願い、教育・福祉・就労などの施策の整備充実を求めて呼びかけてこられました。そのお陰で、現在では受けられるサービスも充実し、施設の増加、本人に合った仕事へのアプローチが可能となつてきました。また、「養護学校」も「支援学校」へと名称が変更され、一人一人の個性や能力に、より一層沿う教育が行われるようになつて参りました。

ただ、家庭単位で考えますとまだ問題があり、両親が初めて弟の障がいに気付いて以降の不安感や焦りは、今も変わらず消えておりません。就学時検診などの進路にまつわる迷いと不安、本当にこれでよいのだろうかと常に問いかける日々が続きます。親子関係だけではなく、兄弟姉妹への心のケアも大切な部分となります。

## 第43回全国老人クラブ大会開催

（鳴門市老人クラブ連合会全国表彰）

平成26年11月13日・14日の2日間、大分県の別府国際コンベンションセンター（通称：ビーコンプラザ）において、第43回全国老人クラブ大会が開催され、全国から約1600名が参加されました。

この大会は、今後一層の増加が予想される高齢者の一人暮らしを防ぎ、互いに支えあう、あたたかい地域社会づくりと高齢者福祉の向上を目指して開催されました。

大会初日は、3つの異なるテーマに分かれて活動交流部会が行われました。第1部会では「クラブの活性化、会員増強」について、第2部会では「高齢者の『居場所』づくり」について、それぞれ事例発表を中心に行われた第3部会では「演じる活動」として、全国公募の中から選抜された5市老連1クラブより、1団体20分間以内で舞台発表が行われました。その中には、徳島市老連による、400年の歴史をもつ阿波踊りがあり、皆さんのがんばりを見せました。

2日目の式典プログラムでは、式典の前に、今

年から講演が加わり、「地域づくりと高齢者の役割——今、大切なこと——」と題し、地元大分県から、

豊の国宇佐市塾塾生代表の平田崇英氏（教覚寺住職）による講演が行われました。式典は、大分県

老連会長の歓迎の言葉で始まり、物故者に対する



市老連山内会長が出席され、優良郡市町村老人クラブ連合会表彰を受けられました。

平成26年11月19日、スポーツを通じて、高齢者の健康増進と相互の親睦を図り、高齢者の生きがいを高めることを目的として、鳴門大塚スポーツパーク・第2陸上競技場において、第2回鳴門市社会福祉協議会グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

大会には、鳴門市内

から60歳以上の方が256名参加されました。

大会長の多智花鳴門市社会長による開会挨拶に続いて、ご来賓の泉鳴門市長から挨拶がありました。

準備体操の後、泉鳴門市長、多智花鳴門市長

が準備体操の後、泉鳴門市長

黙禱が捧げられました。

全老連からの挨拶に続

いて表彰式が行われ、老

人クラブ育成功労表彰に

126名、優良老人クラ

ブ表彰に53団体、優良郡

市町村老人クラブ連合

会表彰に59団体、永年勤

続表彰に22名が表彰され

ました。大会には、鳴門

市老連山内会長が出席され、優良郡市町村老人

クラブ連合会表彰を受けられました。

## 第2回鳴門市社協G・G大会開催



平成26年11月26日、ルネッサンス・リゾート・ナルトにおいて、平成26年度鳴門市民生委員児童委員協議会全体研修会が開催されました。

松本鳴門市民児協会長から挨拶の後、講師として泉鳴門市長をお招きし、「鳴門市政について」をテーマに研修会を行いました。

参加者からは、「市政についてよく理解でき、大変勉強になった。」「この研修の成果を今後の活動に活かしていきたい。」などのご意見がありました。

## 鳴門市民児協全体研修会開催

平成26年12月13日、鳴門海月において、良縁サポートセンター・ハッピーポートによる婚活イベント「パワースポットで良縁を」が開催されました。結婚を希望する45歳までの独身男女計18名が参加し、自己PRタイムの後、誕生日bingoゲームやフリートークなどで交流を深め合っていました。今回のイベントでは、3組のカップルが誕生しました。

## 婚活イベントの開催

## 木津神地区社協活動紹介



木津神地区社会福祉協議会会長 中川 正幸

木津神地区は、戦後町内会制度の解体により、地域連絡網としていち早く社会福祉法第109条第2項の位置づけによる地域の組織として、木津神地区社会福祉協議会を立ち上げました。しかし、現在では木津神地区社会福祉協議会単独での活動は困難となり、自治振興会や婦人会、老人会等の各種団体と協力して地域福祉活動に取り組んでおります。その活動の中から2つをご紹介します。

まず1つ目は、「ふれあい集会」があります。鳴門市社会福祉協議会の協力のもと、高齢者の交流の場として毎年6月に平成デイサービスセンター鳴門にて「ふれあい集会」を開催しています。参加者には、これまで歩んでこられた人生を語り合っていただいたり、ゲームや昼食会、カラオケ大会、婦人会の皆さんによる演芸等で1日楽しく過ごしていただき、心の豊かさを共有できる活動となっております。

2つ目は、「生活環境整備活動」があります。「自分たちの地域は自分たちで美しくする」を目標に、毎月第4日曜日に資源ゴミ回収に取り組んでおります。前日は午後7時から午後9時まで回収と見回りをし、当日は午前6時30分から午前8時までゴミの集積やマナーの指導、市道南浜木津線（約2km）と公園の草刈り、道路に捨てられているゴミの収集等、環境美化活動にも取り組んでおります。

木津神地区では、世話を人の高齢化が深刻化しており、後継者探しが最大の課題となっておりますが、お寺・神社のお祭り等伝統ある地区の活動をこれからも住民の皆さんに伝えて参ります。



## 中央地区社協活動紹介

中央地区社会福祉協議会会長 三島 良治

中央地区は、撫養町南浜を中心とした地域で鳴門市の中心部に位置しており、約1,700世帯が居住しています。中央地区社会福祉協議会は、地区内に居住する高齢者の皆さんや、自治振興会、民生委員の方などと協力しながら様々なサポートを行っています。

昨年5月には、高齢者の方々に少しでも元気に過ごしていただくため、南浜集会所で「ふれあい交流会」を開催しました。食事を楽しみながら多くの地域住民が自慢の歌や踊りを披露しました。11月には、松茂町にある月見ヶ丘海浜公園で「ウォーキング大会」を行いました。ラジオ体操、公園1周ウォーキング、昼食会、ビンゴゲームと楽しい時間を共有させていただきました。

今後、ますます高齢化が進むものと思われますが、中央地区社会福祉協議会といたしましては、高齢者が第3の人生をいかに充実したものにしていくかに焦点を当てた活動を目指しています。ただ余生を送るのではなく、各人が健康増進に積極的に取り組み、生きがいを見い出して社会貢献活動ができるような「与生」をサポートしていきたいと思っております。



折しも、昨年10月1日に長年児童のための施設として親しまれてきた南浜児童館が鳴門市の配慮により「渦潮ふれあい館」として生まれ変わりました。館内のフロアには、地域住民から譲り受けたソファや運動器具、マッサージ器などが設置され、毎週土曜日の午前中（10時～12時）には、周辺住民も気軽に訪れ、子どもを交えた3世代交流の場として定着しつつあります。皆さんもお気軽にお越しください。

# 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 にご協力ありがとうございました

多くの皆様のご協力により、平成26年度の共同募金運動は12月31日をもちまして無事終了いたしました。皆様のご協力に心から感謝申し上げるとともに、お寄せいただきました募金のご報告をいたします。皆様からお寄せいただいた募金は、徳島県共同募金会へ全額送金し、改めて鳴門市社会福祉協議会等を通じて皆様の地域へ配分されます。配分金は、ひとり暮らしや寝たきりのお年寄り、障がいのある人や子供たちが安心して生活できるように、地域の様々な福祉活動に役立てられます。これからも、地域の皆様の共同募金への温かいご支援とご協力をお願ひいたします。



## 平成26年度実績報告

一般募金

**11,916,777円**

歳末たすけあい募金

**95,242円**

### 一般募金の内訳

◇ 地域募金	9,835,900円	◇ 街頭募金	91,880円
◇ バッジ募金	952,500円	◇ 法人募金	982,000円
◇ 自動販売機	52,932円	◇ その他の募金	1,565円

※自動販売機は、鳴門市役所本庁舎2階に1台設置しており、平成25年11月～平成26年10月までの実績です。

## 在宅介護サービスを利用してみませんか？

ホームヘルパーのことなら何でもご相談ください

高齢者や障がいのある方が、住み慣れた家で安心して暮らせるようお手伝いさせていただきます

職員は、災害時に市民のお役に立てるよう研修に参加しています

### 訪問介護サービス

身体介護（入浴介助、食事介助等）・生活援助（買い物、洗濯、調理、掃除等）を行います。

### 障がい福祉サービス

障がい児(者)の方へ、居宅介護・同行援護・家事援助・重度訪問介護を行います。

## サービス内容

### 居宅介護支援サービス

ケアマネージャーが、介護サービスの相談に応じ、利用者様に最適なケアプランの作成を行います。

### その他のサービス

ペットの散歩や草抜き、窓拭き等の保険外サービスも行っておりますのでご相談ください。

## 登録ヘルパー募集！

ホームヘルパーを随時募集しています。子育て中の方、子育てがひと段落した方で、介護福祉士・ホームヘルパー（2級以上）の資格をお持ちの方。あなたの空いている時間を有効に使いませんか？

年齢…65歳まで    勤務先…鳴門市内    勤務時間…要相談    賃金…当会規定による

鳴門市社会福祉協議会 訪問介護サービス事業所・障がい福祉サービス事業所・居宅介護支援事業所  
〒772-0003 鳴門市撫養町南浜字東浜30-9（老人福祉センター2F）

TEL：686-4073（直通） FAX：686-4059    ※お問い合わせは、平日の午前8時30分～午後5時まで。

## 無料法律相談

- 日 時：毎月第2水曜日 13時～15時
- 場 所：鳴門市老人福祉センター1階 相談室
- 弁 護 士：うずしお法律事務所 瀧 誠司 弁護士
- 対 象 者：鳴門市心配ごと相談所に来所された方で法律相談を希望された方。(予約制)

★秘密は厳守します！

※お問い合わせは、  
鳴門市社会福祉協議会（☎ 685・7170）まで。

## 鳴門市シルバー大学校について

鳴門市シルバー大学校は、鳴門市に居住する概ね60歳以上の学習意欲のある方を対象として開催します。

入学時期は6月で、修学年限は6月から翌年の3月までとなります。卒業には7回以上の出席が必要です。

受講日は毎月第1火曜日で、13時30分から15時まで。

学習場所は市老人福祉センター3階大会議室です。

学習内容は、健康づくり、防災、消費者問題、交通安全などとなる予定です。

入学料及び授業料は無料。但し学習等に必要な原材料等については、学生の負担となります。

※お問い合わせは、  
鳴門市社会福祉協議会（☎ 685・7170）まで。

## 善意銀行にご協力をお願いします

皆様の温かい善意が、福祉のまちづくりに活かされています。

平成26年10月1日から平成27年1月31日までに、次の方々よりご寄付いただきました。

### 一般預託

- 鳴門渦潮高等学校 様（撫養町）
- あいうえお友の会 様（撫養町）
- なるとD e シネマ実行委員会 様（撫養町）
- 月岡 佐知子 様（撫養町）
- 松谷 ハツセ 様（撫養町）
- 松井 宣子 様（東かがわ市）

温かい善意に厚く感謝申し上げます。ご寄付は有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

## 鳴門市心配ごと相談所

- 日 時：毎週金曜日 9時30分～15時
- 場 所：鳴門市老人福祉センター1階 相談室
- 相 談 員：中川正幸、松本久和子、福居士郎  
川口正雄、篠原和夫、永井多美子
- 財産・家族・離婚問題など、あらゆる心配ごと・悩みごとの相談に応じています。費用は無料です。  
お電話でのご相談も受け付けておりますので、ご利用下さい。

★秘密は厳守します！

※お問い合わせは、  
鳴門市社会福祉協議会（☎ 685・7170）まで。

## 障がい者用自動車購入資金貸付 (生活福祉資金貸付制度)

障がい者世帯の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。障がい者が自ら運転する自動車又は障がい者と生計を同一にする者が、専ら当該障がい者の通院・通学・通所等日常生活の便宜を図るために自動車購入経費の貸付を受けることができます。

**[貸付対象]**身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者の属する世帯。

**[貸付限度額]**250万円以内

**[据置期間]**6か月以内 **[償還期間]**8年以内

**[貸付利子]**連帯保証人を立てる場合は無利子。  
連帯保証人を立てない場合は年1.5%。

**[添付書類]**見積書・パンフレット（中古車の場合は写真）。障害者手帳（写）。運転免許証（写）。  
通院・通学等の場合は証明書。

※民生委員の相談援助が前提となります。世帯主が貸付申込をし、申込から資金交付までには1～2か月間かかります。

※お問い合わせは、鳴門市社会福祉協議会  
福祉資金担当（☎ 685・7170）まで。

## 良縁サポートセンター ハッピーなると

良縁を求める方々を対象に結婚相談を実施しています。また、年1回婚活イベントも実施しています。会員登録・相談員の募集も随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。相談・登録料は無料。

★秘密は厳守します！

- 日 時：毎月第4火曜日  
13時30分～15時30分
- 場 所：鳴門市勤労青少年ホーム1階

※お問い合わせは、  
鳴門市社会福祉協議会（☎ 685・7170）まで。